

2026年5月14日

【SHIROYAMA HOTEL kagoshima】  
従業員のウェルビーイング向上と多様性を推進  
「スニーカー勤務」の導入および「ネイルルール」の試験導入を開始  
～「革新と挑戦」の精神で、多様な働き方と高いパフォーマンスを実現～

SHIROYAMA HOTEL kagoshima（城山観光株式会社／所在地：鹿児島市／代表取締役社長：矢野隆一）は、多様性への対応および従業員のウェルビーイング（身体的・精神的な健康）向上を目的に、2026年4月10日より、身だしなみルール（靴・ネイル）を改定いたしました。

今回の改定では、長時間の立ち業務における身体的負担を軽減するための「スニーカー選択制」を導入したほか、部署間の垣根を超えた「ネイルルールの緩和」について、現在3ヶ月間の期間限定で試験導入を実施しております。

## ■ ルール改定の背景と目的

社会環境や就業意識の変化を踏まえ、経営理念に定める「革新と挑戦」を具現化すべく、以下の目的をもって身だしなみルールの見直しを行いました。

### 1. 身体的負担の軽減（ウェルビーイング）

長時間の立ち業務による足への負担を減らし、心身ともに健康的に働ける環境を整えます。

### 2. 多様性（DE&I）への対応

選択肢を広げることで、従業員のモチベーション向上と自己表現の尊重を図ります。

### 3. 不公平感の是正と競争力強化

部署間におけるルール差異を解消し、採用環境の変化に応じた職場としての魅力を高めます。

### 4. ブランドイメージと実用性の両立

お客様への影響を考慮しつつ、現代に即した適切な運用のあり方を検証します。

## ■ 改定内容の詳細

### 1. 【靴】スニーカーおよび機能性パンプスの導入

身体的負担軽減とウェルビーイング向上の観点から、以下の選択肢を追加いたしました。

**全従業員：**従来の革靴・パンプスに加え、黒のスニーカー（本革・合皮／紐あり）を選択可能に。

**女性従業員：**ストラップ付パンプス・ウェッジソール（ヒール2cm～7cm）を追加。

**現 状：**すでに数名の従業員が活用を始めており、業務中の疲労軽減などの効果を検証しています。



## 2. 【ネイル】全部門への拡大（3ヶ月間の試験導入）

ブランドイメージと衛生面への影響を検証するため、  
調理本部を除く全部門において試験導入を実施しています。

**試験期間：**2026年4月10日～2026年7月9日（3ヶ月間）

**対 象：**調理本部を除く全部門（これまで制限のあった料飲接客部門等）。

**運用・管理：**衛生管理を徹底し、調理ヘルプ時や調理に携わる場合は必ずゴム手袋を着用しています。

※期間中に別途定める運用ルールが遵守されない場合は、本施策の継続可否を含め見直しを行います。



### ■ 今後の展望

SHIROYAMA HOTEL kagoshima は、伝統ある品格を保ちつつも、時代に合わせて柔軟に進化し続けるホテルを目指しています。今回の試験導入期間を通じて、お客様の視点と従業員の働きやすさの双方を大切にしたいホスピタリティの形を追求してまいります。

---

#### 【報道関係者様からの本リリースに関するお問い合わせ】

SHIROYAMA HOTEL kagoshima <https://www.shiroyama-g.co.jp/>

〒890-8586 鹿児島市新照院町41-1 TEL:099-224-2212 FAX:099-224-6686

人事部／米積 E-mail：[yonezumi@shiroyama-g.co.jp](mailto:yonezumi@shiroyama-g.co.jp)

企画広報部／島添 E-mail：[y-shimazoe@shiroyama-g.co.jp](mailto:y-shimazoe@shiroyama-g.co.jp)・[kouhou@shiroyama-g.co.jp](mailto:kouhou@shiroyama-g.co.jp)